

日本における“シュタイフ”のブランドライセンスの窓口を取得！
シュタイフブランドライセンス窓口のご案内

財団法人 日本玩具文化財団

日本玩具文化財団は、ドイツ・シュタイフ社との間でブランドライセンスの日本における窓口業務の契約を締結し、広くライセンス先を募集する運びとなりました。

つきましては、シュタイフのライセンスの権利に関する本件の問い合わせ先は下記の通りとなります。



Steiff

シュタイフとは・・・

シュタイフ社は世界最古のぬいぐるみメーカーです。1880年に、世界で初めて「ゾウの針刺し」のぬいぐるみを作りました。1902年にはテディベアを初めて発明した企業としても有名です。

創設者であるマルガレーテ・シュタイフのモットー「子どもたちには最良の品こそふさわしい」に忠実に、毎年ほぼ150万個の動物ぬいぐるみ（うち約40万個がベア）が生産されています。

当財団では、1993年より展示会等を通じて、日本での普及活動を行なってまいりました。

《お問い合わせ先》

財団法人 日本玩具文化財団

〒102-0082

東京都千代田区一番町8-15 一番町MYビル5F

TEL: 03-5275-2861 / FAX: 03-5275-3294

E-Mail: info@toyculture.org

担当: 北向(きたむかい)・齋藤

参考資料1

～シュタイフ社の歩み～

シュタイフ社は世界最古のぬいぐるみメーカーです。
1880年に、世界で初めて「ゾウの針刺し」のぬいぐるみを作りました。
1902年にはディベアを初めて発明した企業としても有名です。



シュタイフ社の動物ぬいぐるみは、創業期の1893年には品目にしておよそ 30種類でしたが、現在では800種類以上の一大動物園になっています。リス、セキセイインコ、アリクイ、シマウマなど、5センチのテントウムシから2.6メートルのキリンまで様々な動物が揃っています。



創設者であるマルガレーテ・シュタイフのモットー「子どもたちには最良の品こそふさわしい」に忠実に、毎年ほぼ150万個の動物ぬいぐるみ(うち約40万個がベア)が生産されています。

最古のトレードマークである「ボタン・イン・イヤー」は、厳しい基準を通ったものだけにドイツのマイスターにより一点一点手作業で左耳に付けられ、ドイツ・ギンゲンより世界中へ出荷されています。シュタイフ社のシンボルでもあるこのタグを付けたぬいぐるみは、伝統、郷愁、ファンタジー、親しみと温かさ、子どもの頃の夢、懐に抱かれたような安心感を心に呼び起こします。



また製品は最高の品質と信頼できる安全性でも有名です。素材、加工、環境への配慮、そして玩具としての価値と全てに渡り、一般的基準を大きく超えて管理されています。毒性のない色素を使用し、ヨーロッパ製の布地を使い、難燃性で、その多くが洗濯できる素材です。



スプレーで模様付けする職人



生地に模様をペイントする作業



仕上がりを厳しく検品



数百種類に及ぶ生地サンプル

参考資料2

日本玩具文化財団による シュタイフの主な活動

1991年2月～1992年5月

「テディベアとその仲間たち展」

魅力あるテディベアの世界を日本で初めて紹介し、テディベア・ブームのきっかけ作りとなった。

会場：渋谷西武、大阪京阪、たまプラーザ東急など計10会場

入場者数：延べ13万人超



1997年7月～1999年3月

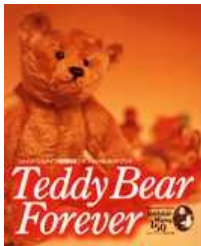
「テディベア・ママ150プロジェクト」

～マルガレーテ・シュタイフ生誕150周年記念プロジェクト～

テディベアの歴史、誕生にまつわる人間物語などを紹介し、ベアをより身近なものとして普及させた。

会場：札幌三越、銀座三越、梅田阪急、名古屋三越など計17会場

入場者数：延べ24万人超



1999年12月～2002年3月

「シュタイフ・スペシャルテディベア展」

世界の限定ベアを中心に紹介し、文化やテディベアを通じたチャリティを行った。

会場：横浜そごう、蓼科テディベア美術館、銀座松坂屋など 計7会場

入場者数：延べ5万人超



2002年4月～2003年8月

「テディベア生誕100年展」

テディベア生誕100年を記念して「スイス バーゼル プッペンハウス博物館」の作品を中心に、テディベアの魅力を歴史やチャリティーなどと共に紹介。

会場：丸井今井、品川プリンスホテル、銀座三越など計17会場

入場者数：延べ20万人超



・テディベア生誕100周年・

2005年7月～8月

「シュタイフ・アニマルワンダーワールド／ランド」

シュタイフ社創業125周年と日本におけるドイツ年を記念して、さまざまな動物のぬいぐるみを展示。「物作りの素晴らしさ」や「自然・生命の大切さ」を紹介。

会場：新高輪プリンスホテル、名古屋松坂屋、銀座ミキモト本店 など計7会場

入場者数：延べ19万人超



2011年夏

「シュタイフ ネイチャーワールド」

環境保護と家族愛をテーマにしたエデュテインメント施設“シュタイフ ネイチャーワールド”が北海道新千歳空港連絡施設3階に開設される。

シュタイフの常設施設としては、ドイツ国外で初初めて。

(監修・運営協力：日本玩具文化財団)

